



帽山女学園大学報 **Vol.41**

## CONTENTS

### 05 研究室探訪

子どもの作品や  
造形活動のプロセスから  
子どもたちの育ちを考える

子ども発達学科 磯部 錦司 教授

### 06 クローズアップ 梶大生

本の出版＆起業で  
ポジティブを広めたい

心理学科4年 田口絵未花さん

### 12 就活NOW!

#### 私の就活奮闘記

オリエンタルモーター株式会社 内々定  
表現文化学科4年 古澤 沙恵さん

### 15 OG INTERVIEW

#### 料理研究家

生活科学部管理栄養学科卒業  
鈴木 あすなさん

## 特集

星が丘キャンパスの図書館、  
何が変わった?!



# 星が丘キャンパスの図書館、何が変わった?!



4月から、星が丘キャンパスの図書館が新しく生まれ変わりました！

自然光が降り注ぐ明るい空間には、お茶やおしゃべりが楽しめるカフェや、グループワーク用のスペースなど、学生が交流し、学び合える場が充実。

学生の皆さんのアクティブラーニング用のスペースなど、学生が交流し、学び合える場が充実。

図書館はなぜ変わったの？

今、社会で注目されている学生自らが調査し、課題を解決したりプレゼンテーションをしたりして知識を深める学習法「アクティブラーニング」を、本学では各授業内において積極的に導入を進めています。図書館はそのアクティブラーニングの実践の場として、学生の皆さんのが社会で自立して生きていくための力を身に付ける場として整備されました。



1F

## レサークル

### 大人数の グループワークにも対応

授業の準備で、ゼミで、サークルで、メンバーやあれこれ相談しながら作業したい時はレサークルへ。また大型の机は2つ、3つと組み合わせられるから、大人数でも大丈夫。備え付けのホワイトボードやプロジェクターは自由に使用できるほか、スライドや映像を見ながら議論することもできます。「一人で静かに学ぶ場」から「みんなで意見交換し、知識を深める場」へ。アクティブな学びの拠点です。

### プレゼン練習エリア

1F



館内では、Word、Excel、PowerPointも使えるタブレットPCを貸し出しています。ネット検索しながらのレポート作成などに便利！

### レカフェ

1F

お茶もおしゃべりもできる  
居心地抜群のカフェ



「プレゼンは緊張するし、不安」という人のために、会場を再現した練習エリアを設けました。友達に協力してもらい、内容や話し方、表情などを事前にチェック＆修正すれば、自信を持って本番に臨めます。



飲み物もOKになりました！

ふた付きであれば館内どこでも飲み物OK！  
レカフェの隣には自動販売機があり、スタバなどのドリンクの持ち込みも可能です。



## 1F 2F B1 ラーニングエリア

賑わいも、静寂も。  
気分に合わせて選べます。

「新しい図書館は静かに勉強できない?」なんて心配は無用。1～3Fがアクティブラース、B1が静かなスペースになっていて、1F・2F・B1にラーニングエリアを設けています。だから、賑わいの中でもアイデアをひらめかせたい時は1F・2F、静寂の中で真剣に考えたい時はB1と使い分けることで、より効果的な学習が可能に。また1F・B1のラーニングエリアは、人の視線が気にならないプライベートな空間を確保しています。



## グループワークルーム 3F



3Fには、6人～20人までのさまざまなグループワークに対応できる個室を4部屋用意しています。前日までに予約が必要ですが、空いていれば即時の利用もOK。プレゼンの準備やイベントのサブライズ企画など、ほかの人には聞かれてたくない時や、人の目を気にせず遠慮なく議論したい時におすすめです。

ヒミツの企画会議も  
ここなら安心



## 2F 絵本コーナー

千冊超の絵本で  
読み聞かせを  
練習しよう



千冊を超える選りすぐりの絵本や紙芝居を揃え、読み聞かせの練習もできる絵本コーナー。

主に幼稚園や小学校の先生を目指す教育学部の学生が、実習前の練習などに活用しています。もちろん他学部の学生の利用も大歓迎！絵本は、人への優しさや純粋な心など、子どもを卒業した私たちにも多くのことを教えてくれます。また教育学部の学生にとっても、他学部の学生の反応を見ながら練習することで、より豊かな表現力を養うことができます。

ここもCHECK!!

## AVコーナー 1F

人気のAVコーナーも新しくなりました！映画作品や視聴覚資料を、一人で、または友人と二人で、自由に鑑賞できます。



人気作品もズラリ  
名作をはじめ最新作も続々登場。  
話題のあの作品をいち早くチェックしよう！



# 実録レポート! 図書館の学修サポートプログラム

新しくなったのは施設だけではありません。図書館では4月から、学生の学びや就職活動を支援する独自の学修サポートプログラムをスタート。今回は、その中の2つのプログラムを学生が実際に体験しました。



テーマを考える時は、“新書マップ”がヒントになるそう。知らなかつた～！



本文は序論・本論・結論の3部構成なんだ！基本が分かりました。



家で検索できるデータベースもあるんですね。これで計画的に学習できそう。



引用の際は書名や著者名に加え、アクセスした日付も記載が必要！目から鱗でした。

## レポート作成プログラム

泉谷 朋花さん

人間関係学科1年生

ちょうど今日、授業で初めてレポートを書きました。でも全然上手くできなくて。だから今回は基本的なルールや進め方を学びたいです。



## プログラムを終えて

レポートの基本ルールからテーマの見つけ方、効果的な情報収集法まで。実際にPCを使いながらわかりやすく学ぶことができ、レポートに対する苦手意識が和らぎました。日進キャンパスの友人にも、ぜひ教えてみたいと思います！



## 卒論作成プログラム

玉腰 夕貴さん

表現文化学科3年生

いよいよ来年は卒論に挑戦。4年間の集大成となる作品に仕上げるために、効率的なテクニックやコツを聞きたいと思います！



多様な視点から専門分野に関する資料を検索。先行研究もチェックできるんだ～。



## STEP 2 豊富な資料からテーマを設定

少し検索しただけでもたくさんの資料をGET！いいテーマが見つかりそうです。



## プログラムを終えて

実は3年生になってから、卒論のテーマ選びでずっと悩んでいた私。なのに、今回の情報収集だけでいくつかのキーワードを見つけることができて、驚きました！こんなサポートが図書館で受けられるなんて！これからも利用したいです。



せっかくの論文もここを怠ると台無しに。ルールを守ることって大切んですね。



## STEP 3 学科に特化したデータベースの活用法を学ぶ

テーマが決まったら、より専門的なデータベースで知識を深めていきます。



困ったことは何でも聞いてね!!

by 図書館スタッフ

## 研究室探訪

子ども発達学科 | 磯部 錦司 教授

### 子どもの作品や造形活動の プロセスから子どもたちの育ちを考える

専門分野は芸術文化と子どもの表現活動で、子どもの作品や造形活動のプロセスから臨床的に意味や役割の位置づけを考えています。最近では、「子どもの生命観・自然観が芸術活動を通してどのように育まれていくのか」を考察する研究やチェコやタイ、オーストラリアなど生活背景の異なる地域の子どもたちが「命」をテーマに描いた絵をつなげていく造形活動のワークショップを通じ「生活文化と表現」の関わりについて研究しています。

ゼミ生たちは、造形活動の盛んな鳥取県の保育園にボランティアで10日間泊まりこみながら、「生活と表現」や「子どもと自然」との関わりを取り材したり、海外のボランティアでの経験を生かして「海外と日本の表現や教育の比較」を研究するなど、「子ども」と「表現」をキーワードにさまざまなテーマに取り組んでいます。

「子どもの世界」と「芸術・文化」を探求することには、人間の生きる意味や本質を考えることにつながる共通の課題があります。「他者をどう感じなのか?」「社会とどう関わるのか?」「豊かな生き方とは何なのか?」など、大学での学びが今後の人生へと広がり深まっていくことを期待しています。

#### PROFILE 磯部 錦司 教授 Kinji Isobe

岐阜県公立学校の中学校教諭として13年間勤務。アメリカ研修(日米財団研究助成)、デンマーク研修(Remisen Brandede)にて研究活動、宝仙学園短期大学助教授を経て、平成19年より本学教育学部子ども発達学科教授。主な著書に『子どもが絵を描くとき』(一藝社)、『自然・子ども・アート』(フレーベル館社)、『造形表現・図画工作』(建帛社)、主な作品所蔵に、富山県立近代美術館、プランデ市(デンマーク)などがある。

### MY FAVORITE



エリック・クラプトンCDジャケット

#### 【ライブハウス】

一番後ろの席で会場全体の雰囲気を眺めながら聞くタイプ。エリック・クラプトンは昔から好きでよく聞きますが、映像をきっかけに「ACIDMAN」など新しいアーティストも聞きます。

#### 【路地裏】

現地の生活のにおいや人間臭を感じるのが好きで、海外や知らない街の路地裏をよく歩きまわります。



▲現地の居酒屋(プラハ)

◀プラハの街並み

### 磯部ゼミ Student's VOICE

#### 実践的な学びと楽しく和やかな雰囲気が魅力

磯部先生は多くの本を出版されていて、人脈も広く、知識も経験も豊富で、とても尊敬できる先生です。私は鳥取の保育園まで泊り込みでボランティアを行ったのですが、そういった実践的な学びを体感できるのは磯部先生のおかげです。そのボランティアでは、「普段から自然と関わっている子どもは造形活動において豊かな表現をする」など、生活経験と表現のつながりを発見しました。ゼミの雰囲気はとても和やか。研究室で先生とゼミ生でお茶を飲みながら雑談している時間が大好きです。



子ども発達学科4年 鈴木萌美さん

心理学科4年  
田口絵未花さん



## ポジティブな人を増やしたい! そんな思いが詰まった一冊の本

ある授業で自分や友人の悩みを楽しくポジティブに解決できる「すべてを楽しむ方法」という私なりの考えを発表したところ、その内容が大好評に。「本にしてみたら?」という先生の勧めで、今年の3月に一冊の本として出版しました。タイトルは『100のプレゼント～田口が選ぶ、悩みを楽しくポジティブに解決する方法100～』。例えば「何のために生きているのか分からない→人のために生きているんや」というように、100の悩みを楽しくポジティブに、田口流の解決方法を紹介しています。世界中の人に読んでほしいとの思いですべてに英訳もつけました。実はこの秋に2冊目の著書「女子大生が起業した理由」を出版しようと準備を進めているところです。

いくつになっても夢をもち、  
自分を好きになって欲しい。  
その思いが起業のきっかけに。

本の出版と同時に、「絵未花プレゼント」という会社も立ち上げました。主な事業は「80歳からの家庭教師」という高齢者向けの訪問型習い事サービスで、先生が若者、生徒が80歳前後の方で、週1回90分でモノ作りと一緒に使うというものです。きっかけは最近亡くなってしまった私の祖父と認知症の祖母、そして近所のおばあちゃんの私にとって大切な3人でした。3人に共通していたのは80歳をすぎて趣味をする気力がないと言い始めたこと。私の祖母は、認知症になってから習い事に行きたくても道が分からず、家に帰れないことが増えました。皆、だんだん元気がなくなって、ボケが進んでしまって…。そんな時に訪問型の習い事の必要性を感じ、「私がどうにかしよう!」と思ったのです。習い事で作った作品は、展示会などで販売をする計画です。高齢者の方々に「人のために生きている!」という生きがいを実感してもらいたいと思ったから。80歳からの家庭教師ではメンバー全員で集まるお茶会も開催していて、七夕にはいくつになっても夢を持ってほしいという願いを込め、皆でうちわに願いを書きました。

「若者、お年寄り、年齢に関係なく、それぞれの人生を最高の人生だと思ってもらいたい」。そんな思いでこれからもポジティブを広めていきたいと思います。

(取材:新聞報道部 石原 志織)



この本はAmazon、  
MARUZEN名古屋栄店で  
販売されています。



お茶会で記念撮影。数分前のこととも忘れてしまう認知症の祖母ですが、この日のことは何日経っても「楽しかった」と覚えてくれているのがうれしいです。



80歳からの家庭教師の様子。

手作りのチラシ。  
バイトで貯めたお金で新聞に折込をしたり、  
沢山のお店に置いてもらうための  
営業活動に邁進中です。

# CLUB INTRODUCTION

## 卓球部



### 1部リーグ昇格、全国大会出場を目指す

現在、東海学生卓球連盟の2部リーグに所属する卓球部。ここ数年、春季と秋季の大会の度に1部リーグと2部リーグを行き来している状況が続いています。来年の夏に行われる全国大会への切符をかけた大会に出場するには、来年の春季大会で1部リーグに残留しなければなりません。そのためには、今年の9月に開催される秋季大会で何としても2部リーグで優勝を果たし、1部リーグ最下位とのチームの入れ替え戦に勝利することが絶対条件。「絶対に1部リーグ昇格して全国へ！」と部員一丸となって日々の練習に取り組んでいます。

### “みんなで教え合って、みんなで成長していく” それが私たちのスタイル

「相手の選手との距離が近く、そこから生み出される迫力やスピードがかっこいい！」と卓球の魅力について話す部長の神谷さん。現在の部員は15名。コーチなどの指導者がいないため、アットホームな雰囲気のなか、部員同士でお互いに教え合っています。“みんなで教え合って、みんなで成長していく”これが柏大卓球部のスタイル。受け身では決して身に付けることができない自主性と積極性を強みに、全国大会出場という目標の実現を目指します。

(取材:新聞報道部 吉田 瞳美)



年季の入ったラケットは練習に励んでいる証



ダブルスでは指のサインで作戦をたてます



先輩・後輩関係なく和気あいあいとした雰囲気



## イベント

### 平成25年度卒業証書学位記授与式・平成26年度入学式

**3** 月15日、名古屋国際会議場センチュリーホールにおいて、大学および大学院の卒業証書学位記授与式を行いました。この日、修了・卒業を迎えた大学院生15名と大学生1,358名の合計1,373名は、友人や家族、恩師らとともに卒業の喜びをかみ締めながら、それぞれの道へ旅立ちました。

また、4月3日、同じく名古屋国際会議場センチュリーホールにおいて、大学および大学院の入学式を挙行しました。森棟公夫学長から「知的な冒険に出て学ぶ楽しさを味わうとともに、学問以外のことにも積極的に取り組み、人間としての幅を広げてほしい」と新入生1,398名を激励しました。



入学式



学位記を手に笑顔の卒業生ら



## イベント

### 女性のキャリアを考える講演会

### 『女性の輝き—自分らしく生きる』を開催

**6** 月19日、星が丘キャンパスにおいて、読売新聞東京本社生活部部長の宮地泉氏を講師にお招きし、学生を対象に講演会『女性の輝き—自分らしく生きる』を開催しました。

講演では最初に、100周年を迎えた読売新聞のくらし家庭面について、当初、女性の地位向上という役割を担っていたことや悩みに答える「人生案内」では、新聞を通して女性たちの「声なき声」を取り上げながら社会問題としたことなど、くらし家庭面の存在意義についてのお話がありました。次に、宮地氏は「進学、就職など何をやっても思い通りに進まなかった。新聞記者になったものの希望していた特派員になれず、当初は担当していたファッションの仕事も好きになれなかった」など、学生時代に描いていた理想とはほど遠いこれまでの自身の歩みについて赤裸々に語られました。最後に、ファッションに対する考え方が変わる転機となったファッションデザイナーの森英恵さんとの出会いやパリコレクションでの取材活動について触れた上で、「特派員にならなくても、ファッションを通して世界を見ることができた。自分の思い通りにならなくても自分の見方を変えれば全く違うものになる。結論を急がず、色々なことにチャンジして欲しい」とこれから社会に羽ばたいていく学生へ熱いエールを送りました。



約300名の学生を前に熱弁をふるう宮地氏



## 人間関係学科／心理学科

### 自転車の貸し出しサービス 「人(ニン)チャリ」が大好評！

**日** 進キャンパスでは、学生への自転車の貸し出しサービス「人(ニン)チャリ」を行っています。ここ数年、日進キャンパス周辺は開発が進み、多くのカフェやショップがオープンし、おしゃれな街として変貌を遂げています。そんな街並みを講義時間の合間に自由に散策できるようにと、人間関係学部卒業生から自転車のプレゼントがあったのがきっかけです。先輩方の優しさに感謝しながら、日々、多くの学生が利用しています。



学生に大好評の「人チャリ」



## 管理栄養学科

### 星ヶ丘三越 ベーカリー“ジョアン”とコラボした 「ランチボックス」を商品化！

**7** 月9日から15日まで、管理栄養学科の学生と星ヶ丘三越に出店するベーカリー「ジョアン」がコラボレーションしたランチボックス『暑さを乗り切る！4種のカラフルVege Box』が星ヶ丘三越の「ジョアン」において期間限定で販売されました。



色鮮やかさが食欲をそそる  
『暑さを乗り切る！4種のカラフルVege Box』

これは、本学と星ヶ丘三越とが昨年度から進めている、食を通じた星ヶ丘の街の活性化を目指した取り組みの一環で、續順子教授をはじめ、同教授指導の大学院生、学部生が協力し、レシピを考案。肉や魚介、卵、夏野菜をバランスよく組み合



考案した学生も販売応援で店頭に立ちました

せた4種のサンドwichの詰め合わせで、野菜は1日に必要とされる量の約3分の1が摂れるなど栄養面に考慮されており、暑い夏にオススメのボリューム、そして野菜たっぷりのランチボックスとなっており、好評を得ました。



## 国際言語コミュニケーション学科／表現文化学科

### マレーシアの大学生と 異文化理解を深める交流会を開催

**5** 月15日、星ヶ丘キャンパスにマレーシア大学生訪日団25名が来学し、国際コミュニケーション学部の3・4年生と交流会を行いました。この訪日は、日本政府が進める「JENESYS2.0」の一環であり、青少年交流を通じ、我が国の強みや魅力などの日本ブランドや日本の価値に関する理解と関心を深めることを目的に、訪日団は愛知県の歴史遺産や自然、文化、産業、人々の生活などを学ぶとともに、学校交流やホームステイを行います。

交流会では、本学とマレーシアの代表者が登壇。本学の学生は、木村ゼミの学生が制作した名古屋を英語で紹介するパンフレットを用いながら、名古屋の有名な場所や文化について説明し、マレーシアの大学生からは、大学の紹介をはじめ、マレーシアの文化、宗教、食べ物についての発表がありました。グループに分かれて行われたディスカッションでは、両国の学校生活やサブカルチャーなどについて活発な意見交換が行われ、会場には流暢な英語や笑い声が飛びかっていました。参加した本学の学生からは「マレーシア人は日本人と話し方や聞き方の感覚がとても似ていてすぐに打ち解けることができた」「マレーシアの学生は、自分の国のことによく知っていることに驚いた」などの感想が上がり、異文化理解を深める機会となったようです。



積極的なコミュニケーションで意気投合



ファッションや食べ物、アルバイトの話題で盛り上がりいました



## 文化情報学科

### 地元の書店に協力し、 学生選書コーナーを設置しました

**福**

永智子教授の3年次のゼミ生が地元星ヶ丘の榮進堂書店に協力し、同書店に学生選書コーナーを設置しました。これは、読書離れが問題になっている現代、学生たちの視点で書籍を紹介し、幅広い年代に少しでも活字に親しんでもらいたいと取り組んだ企画。学生らは書店の方とディスカッションをしながら各自テーマを選んだうえで、本を10冊ほどリスト化。書店のプロの視点も取り入れながら展示を完成させました。学生らはコーナーの設置を通して図書の流通など書店ビジネスについて学んだほか、同店を利用する顧客層や地域の特性などを知ったうえで商品である本と顧客とをどう結びつけるかを考え、星ヶ丘という地域にも理解を深めました。ゼミ生らは普段、本学図書館でのテーマ展示などで経験を積んでいますが、街の書店という幅広い年代層を対象とした展示は貴重な経験になったようです。



ゼミ生全員で相談しながら工夫を凝らします



完成した選書コーナー



## 文化情報学科／メディア情報学科

### 東山動植物園と共同制作した 映像作品が科学技術映画祭で 特別奨励賞を受賞

**X** ディア情報学科の柄窪優二教授とゼミ生が隣接する東山動植物園と地域連携の一環として共同制作した映像作品「アジアゾウの誕生～東山動植物園～」が第55回科学技術映画祭の「自然・くらし部門」において特別奨励賞を受賞しました。

この作品は東山動植物園初のアジアゾウ出産を記録した24分のドキュメンタリーで、本学の学生が映像制作を担当し、東山動植物園が取材調整・映像記録・監修を担当しました。

科学技術映画祭は、優れた科学技術に関する映像を推奨し、科学技術の普及と向上を図ることを目的として、昭和35年から始められ、「自然・くらし部門」「研究開発・教育部門」「科学技術教養部門」の3部門が設けられています。今回は40機関からテレビ作品とビデオ作品の41本が出品されました。

文化情報学部では、平成20年度から東山動植物園の魅力を紹介する映像作品の制作を共同で実施。平成24年からは園内の動植物やその見どころを紹介するウェブサイト「バーチャルひがしやま動物園＆植物園」を共同で制作しており、今回の作品も同サイトで公開しています。



取材中の制作スタッフ



## 現代マネジメント学科

### 日本バルブ工業会主催の 学生懸賞論文コンテストで 小林麻耶さんが優秀賞を受賞



角本学部長と水野准教授と受賞を喜ぶ小林さん

**日** 本バルブ工業会の創立60周年を記念した学生懸賞論文コンテストが開催され、全国から多数の応募がある中で、現代マネジメント学部2年(受賞時1年)の小林麻耶さんが「人と環境に優しいスマートバルブの開発－持続可能な社会の形成のために－」で優秀賞を受賞しました。

日本バルブ工業会は、日本のバルブ工業の進歩発展に寄与することを目的に、国内の主要バルブ製造業者が参加して設立された一般社団法人。大学院生から高校生までを対象とした今回の懸賞論文コンテストの募集テーマは「私達の暮らしや産業とバルブとの深い関わりから考える、これから社会への希望や、バルブ業界への提言」。小林さんは、論文の執筆にあたり、水野英雄准教授にアドバイスを得ながら議論を重ね、IT技術を駆使した「スマートバルブ」という製品を考案。自動化かつネットワーク化されたバルブによる制御で資源を有効活用し、持続可能な社会の達成を目指すもので、バルブ産業の将来の発展を期待させる内容として、難関大学や理系学部からの応募が多い中で、文系の学部の1年生(当時)が優秀賞を受賞するという快挙となりました。



## 看護学科

### 第1期生が学び舎を巣立っていきました

**看** 護学科はこの3月、第1期生を社会に送り出しました。

第1期生は100名が看護師国家試験に、保健師国家試験には84名がそれぞれ合格。また、養護教諭一種免許状を9名が取得しました。4月からは看護師・保健師として就職、あるいは、助産師を目指して進学などそれに進んでいます。第1期生たちは、これから続く後輩たちのロールモデルとなるべく、看護職者として実社会での第1歩を踏み出しました。

【参考】第103回看護師国家試験 合格率97.1%(100/103名)(参考:全国平均合格率89.8%)  
第100回保健師国家試験 合格率83.2%(84/101名)(参考:全国平均合格率86.5%)

# 就活 NOW!

キャリアサポート課より就職活動に関する情報をお届けします。



## 現3年次生からの就活

### 何が変わる? どうすればいい?

現在の3年次生から就職活動スケジュールが大きく変わり、活動の開始時期が今よりも3ヵ月遅れ、3年次の3月にスタートすることになります。就職活動の早期化と長期化で学生が疲弊し、学力低下や人間的成長の不足につながっているとの声を背景に「大学生は学業を優先すべき」ということが主な理由です。今回の変更は現3年次生以下の学生の皆さんにどのような影響があるのか?またどのような準備が必要かをまとめました。

### 変更してどうなる??

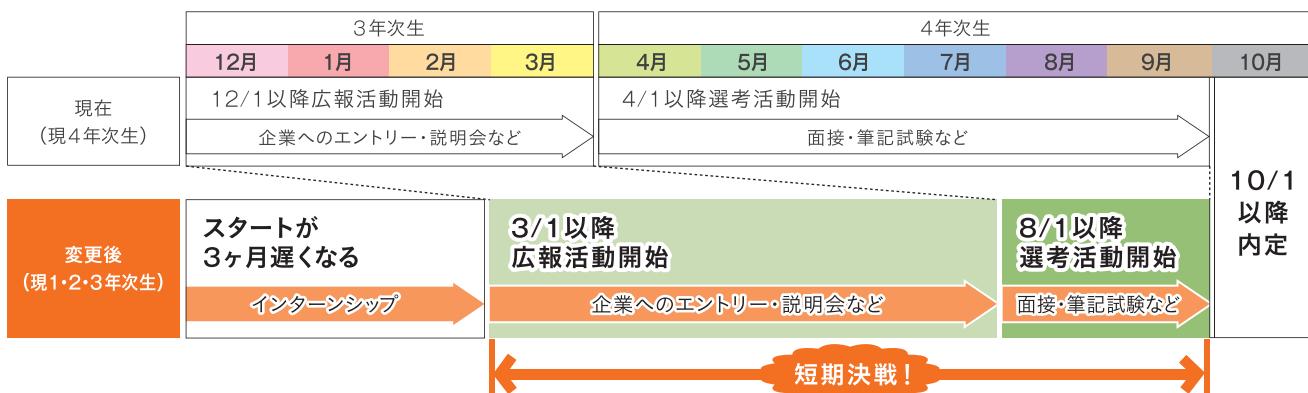
#### ▶スケジュールの多様化

スケジュール変更は、全ての企業が採用するわけではなく、多くの企業が採用するであろうというレベルにとどまっていること。  
のんびり構えていて「気づいたら行きたい企業の採用活動が終わっていた」なんてことが起こらないように注意が必要です。

#### ▶仕切り直す時間がない

下の図1のように現スケジュールより新スケジュールでは短期決戦になり、活動が過密化し選択肢が狭まることが考えられるため、事前準備が勝負を左右します。一部の企業では、採用選考前のインターンシップを通じ、会社理解を深める取り組みも行っているので、貴重な機会として利用しましょう。

#### 採用選考活動のスケジュール比較(図1)



### スケジュール変更に伴う3つの心得

#### 1 早くから将来を真剣に考えるべし

現在の自分の力をもとに、**将来、自分がどんな働き方、生き方をしたいのか、進むべき方向性を早めに考える**ようにしましょう。目標が決まれば、それに向けて自分の力をレベルアップさせるなどやるべきことが明確になるもの。計画的に就職活動の準備ができます。

#### 2 早めの情報収集と職業研究をするべし

**早め早めの準備を心がける**ことが大切です。新聞、企業のホームページや就職情報誌を読んで、業界や企業研究をしたり、**大手企業だけでなく中小企業にも幅広く目を向けておきましょう**。筆記試験の勉強も欠かせません。インターンシップへの参加や志望企業に入社・内定した先輩に体験談を聞き、自分がその企業に合っているかを考えることも重要です。**志望企業の採用スケジュールの確認は忘れずに。**

#### 3 学生生活は充実させるべし

学業にじっくり打ち込むことはもちろんですが、サークルやアルバイト、留学、資格取得など**自分はこれを全力でやった**という経験は**自信となり、自己PRにも生きてくる**はずです。また、卒業論文・研究の追い込みの時期と就職活動の時期が重なるため、学業への取り組みも早めの準備が必要になるでしょう。

# 私の就活奮闘記



表現文化学科4年 古澤 沙恵さん

## オリエンタルモーター株式会社(一般職)内々定

「結婚・出産後も家庭と仕事とのバランスを上手く保ちながら働き続けたい」と考えた古澤さんは、秘書検定1級の資格を生かせる一般事務職に目標を定めて就活をスタートしました。「数打てばどこかには決まるだろう」との考えから総合職をはじめ100社ほどエントリーしたものの、多忙なスケジュールに追われて自分を見失う結果に。そんな時に喝を入れてくれたキャリアサポート課の相談員との二人三脚で、本当に行きたい企業の内々定を勝ち取りました。

## HISTORY

### 古澤さんの内定までの道のり

大学2年3月

#### ■興味のあったホテル業界のインターンシップに参加。

自分が想像していた仕事とは異なる部分が多いように感じ、この業界への志望はやめようと思いました。  
そう思えたことが、インターンシップに参加した何よりの収穫でした。

大学3年夏頃

#### ■キャリアサポート課主催の業界研究セミナーへ参加。

参加企業はOGが多く勤めているところ。「OGがいる企業は安心で、自分にも可能性がある」と思い、積極的に参加しました。内定先の企業を初めて知ったのもこのセミナー。

大学3年12月

#### ■キャリアサポート課に面談に行き、就活の軸を決める。

自分のやりたいことを相談員の方にほんやりと話しながら、「業種は定めず、将来的に秘書の仕事ができる可能性がある一般事務職」という活動の軸を決めました。

大学3年1月

#### ■OGがいる企業を中心にエントリー。自社で行われる説明会にはできるだけ足を運ぶ。

何か活動を始めないと不安だったため総合職の採用に挑戦しました。最終的にエントリー数は100社ほどに。説明会では会社の雰囲気を見るように注意、社内見学や若手職員との座談会などを設けてくれるオープンな企業には好印象を持ちました。

大学3年2月

#### ■エントリーシート作成に追われる日々。 一般職の選考も始まり、多忙さに目がまわる。

エントリー数が多かったため、常にエントリーシートの作成に追われていました。添削のため、キャリアサポート課に通う毎日。実際に選考に進んだのは約20社ですが、多忙のあまり1社にかける時間が少なくなり、選考に行き詰りました。

大学3年3月

#### ■本当に行きたい3社に絞り、気持ちを切り替え再スタート。

「数打てば当たる!」ととにかく数をこなしていた私に、相談員の方から「このままではどこも決まらない。本当に行きたい3社に絞って自分を追い込んだほうがいい」と喝が…。とても迷いましたが「秘書職に就ける可能性がある」「やりがいがある」「女の人が活躍している」の3点を基準に3社に絞りました。それからは毎朝、キャリサポの面接の練習が日課になりました。

大学4年4月

#### ■オリエンタルモーターから内々定。

一般事務職であってもモーターフェアのイベント開催に携わることができたり、将来家族の転勤に合わせて勤務地の異動希望が出せたりと、女性がやりがいを持ちながら長く働くことができると思い、本当に行きたい企業だったので就活は終了!

## 私の応援団



相談員の山田さん

学生のことを真剣に考えてくださるアドバイスはいつも胸に染みます。相談ブースはいつも順番待ち。毎朝8時半に行き、出勤する山田さんを待ち構えていました(笑)

### 友人&家族

友人とのランチは息抜きに欠かせません。また、不安で一杯だった時に家族にかけてもらった「頑張りすぎなくていいんだよ」という言葉に救われ、就活中は周囲の温かさに気づく時もありました。



### 1社1社全力で取り組む MY RULE

面接が重なる時期は1社にかける準備時間が少なく適当になりますが、それだけは絶対に避け、企業研究を入念にするべきです!

# エクステンションセンター

エクステンションセンターでは、学生の皆さんの資格取得を応援する「キャリアアップ講座」を用意しています。情報収集、ご相談だけでも大歓迎です。お気軽に星が丘キャンパス学園センター5階までお越しください。

## 楣山オープンカレッジ

平成26年度後期講座は現在受付中です。星が丘キャンパスで開講(一部除く)しているので気軽に受講でき、大学ならではのリーズナブルな受講料です。

平成26年度後期キャリアアップ講座名		受講料	開講期間
コンピューター系	Microsoft Office Specialist Word 2010 秋期受験対策	18,000円	9/2~9/11
	Microsoft Office Specialist Excel 2010 秋期受験対策	18,000円	9/2~9/11
	Microsoft Office Specialist PowerPoint 2010 受験対策	18,000円	9/9~9/11
	【学外受講】Microsoft Office Specialist Excel 2010 Expert 受験対策	23,400円	9/2~9/16
語学系	TOEIC®テスト受験対策(秋期)[500点突破コース]	24,400円	10/16~12/11
	TOEIC®テスト受験対策(秋期)[700点突破コース]	24,400円	10/16~12/11
建築・デザイン系	2級建築士試験及び就職対策	26,000円	10/9~12/11
各種国家試験・採用試験対策	教員採用試験(教職教養)対策	25,000円	9/16~1/20
	教員採用試験(小学校教諭志望者:小学校全科)対策	41,300円	9/25~1/21
	看護師国家試験対策(応用講座:4年生向け)	36,000円	9/30~1/15
	社会福祉士国家試験対策	29,500円	9/27~12/20
ビジネス系・就職支援	秘書検定2級受験対策(秋期・夜[火・水コース])	23,200円	9/3~10/29
	秘書検定2級受験対策(秋期・夜[水・木コース])	23,200円	9/25~11/5
	秘書検定準1級受験対策(秋期)	29,300円	9/26~12/20
	就職対策・筆記試験マスター	32,100円	10/2~1/15
	簿記検定3級受験対策《学外講座》	26,000円	詳細はお問合せください。
	簿記検定2級受験対策《学外講座》	61,000円	詳細はお問合せください。
	メンタルヘルス・マネジメント検定試験Ⅲ種・Ⅱ種受験対策	15,400円	9/11~10/11
	自分を素敵に成長させる就職対策～就職活動・実力編～	20,000円	9/12~12/19
	コーチング入門～自分を輝かせるコミュニケーションスキル～	20,000円	9/24~12/3

(注)上記の講座内容等については、変更する場合があります。

## 学内で実施予定の検定試験(後期)

受付方法や受付期間等の詳細はエクステンションセンターに直接お問い合わせいただくか、エクステンションセンターのホームページ(<http://soc.sugiyama-u.ac.jp>)をご覧ください。

検定試験名	受験対象者	実施予定日
秘書検定	右記受験対策講座受講者	11月試験:平成26年11月8日(土)
TOEIC®IP テスト	楣山女学園に在学している学生・生徒、楣山オープンカレッジ会員および学園教職員	後期:平成26年12月13日(土)

## 海外研修旅行プログラム

このプログラムは、企画・主催を代理店が行い、エクステンションセンターが参加者募集について積極的に協力をする協賛事業です。在学生ならどなたでも参加可能です。

- ★選べる2つのオリジナルコース
- ★芸術と歴史を学ぶ
- ★食文化発見
- ★人気都市ではゆっくり自由行動
- ★大学教員・女性添乗員同行
- ★旅行中の様子を自宅にメール配信

訪問国	Aコース…スペイン、フランス、ルクセンブルグ、オランダ、ベルギー、イギリス Bコース…イタリア、スロベニア、クロアチア、ハンガリー、スロバキア、オーストリア、チェコ、スイス、フランス
実施期間	平成27年2月中旬～3月上旬で20日間
参加費用	40万円程度 (参考)平成25年度:39.8万円(燃油サーチャージ等別)
募集人員	各班45名×各コース4出発日 合計360名(最少催行人員 各班30名)
主催代理店	日通旅行株式会社名古屋支店 ※各コースとも添乗員1～2名と学内教職員1名が同行します。
募集説明会	平成26年10月9日(木)・10日(金)・13日(月) ※保護者の方もご出席いただけます。

# Study Abroad

留学体験レポート

留学先



## タスマニア大学(オーストラリア)

留学期間 ▶ 平成25年2月～平成25年11月

国際言語コミュニケーション学科4年

山中 柚季さん

これまで海外旅行も行ったことのない私が「異文化を肌で感じながら、英語漬けの環境の中で英語力を伸ばしたい」との思いで留学を決意。長く滞在するので、治安がよく自然がいっぱい過ごしやすい環境の整ったタスマニア大学を選びました。

現地では寮生活だったため、さまざまな国の留学生と交流することができ、新しい出会いがいつも溢れています。自国の食べ物を持ち寄るポットラットパーティでお寿司を振る舞ったところ、一番になくなるほどの人気ぶり。世界中の料理と出会うこともできました。オーストラリア人の親友もでき、休日には一緒に山登りや動物園に行ったり、自宅にも遊びに行ったりして現地の家庭生活も経験できました。

大学での授業はやはり最初は大変でした。特にチュートリアルというディス

カッショの授業では、授業前に読んでおく資料が大量にあり、読解に慣れない私は読み終えるのに何時間もかかることも。定期的に出されるレポートの課題の提出前には徹夜することもありましたが、努力は評価に表れ大きな達成感を得ることもできました。語学力の向上は、自分の思う以上に試験のスコアにもはっきりと表れたもうれしかったですね。

留学前は新しい環境に入っていくことが苦手だった私も、今では新しいことにどんどん挑戦するようになりました。留学期間に得た達成感で自分に自信が持てるようになったこともうれしい変化です！かなり気が早いですが、老後はタスマニアに住みたいと思っています(笑)



天気の良い日はピクニック！友人たちのお弁当はバナナだけだったり、りんご丸かじりなど大胆なものでピックリ！



講義の様子。  
参加型の授業もありました。



親友の  
ケイティと。



老人ホームでボランティア。浴衣が好評でした。



トガパーティー。古代ローマ人のようなベットシーツでつくる衣装と葉っぱをつけて踊ります。



## OG INTERVIEW

You are what you eat.  
(食は人となりを表すもの)  
食の大切さを多くの人に伝えたい。

鈴木 あすなさん

料理や食事を通して  
そこにいるみんなを  
笑顔にできる幸せな仕事。

### TVや雑誌、料理教室で幅広く情報発信

雑誌やTV番組でのレシピ紹介やレシピ本の出版、料理教室、企業とのレシピ開発など、さまざまなメディアを使って料理の楽しさや食の大切さを伝えています。栄養って、皆さん気にされていると思うのですが、しっかり取り組もうとする時間も手間もかかるし、味気ないメニューが多く…と思われがち。そんなイメージを変えたくて、例えば若い女性向けならエッグベネディクトやバーニャカウダーなど話題のメニューを、働き盛りの男性向けなら丼ものやお肉料理をチヨイスし、カロリーや栄養バランスも考えた上で、多くても5~6工程で作れるレシピを紹介しています。料理研究家と聞くと華やかな職業に見えるかもしれません、一つのレシピを完成させるまでに何十回も試作を繰り返すなど、実は地味な努力の連続。ですが読者や視聴者、教室の生徒さんから「簡単なのにおいしい!」「次のレシピに挑戦したい」との声や笑顔をもらえると、疲れなんて一気に吹き飛んでしまいます。

### 大学の学びが開いた料理研究家への道

私が料理研究家を目指したのは、大学で個食・偏食の問題や、病気になった方への栄養指導を学んだのがきっかけでした。「こうなる前はどうにかしたい!」、そんな想いが出発点。だから仕事ではレシピ開発のほか、大学時代の仲間と協力し、食に親しむための場づくりにも力を注いでいます。たとえば「子ども料理教室」は、みんなで作って食べる楽しさを感じてもらう食育の場。味覚が決まる子ども時代に本当のおいしさに触れ、次の世代に伝えてもらえたなら嬉しいですね。また最近は、おいしい食事に加え、お茶やお花、ヨガなどのレッスンも楽しめる「女子会」の企画・運営も始め、食を中心とした豊かなライフスタイルの提案にも取り組んでいます。

# MUST ITEM

## 一眼レフカメラ

作った料理は写真におさめて自分のブログなどで紹介しています。料理の撮影に適したレンズでさらに逆光で撮影するのがポイントです。



## レシピ

試作を重ねて出来上がったレシピはどれも自信作。「食」は絶えず変化するので常に新メニューを考えています。

## エプロン

素敵なものを見つけるとつい買ってしまいます。お気に入りの20枚から気分に合わせて選んでいます。

# ADVICE



後輩の皆さんには今、自分の将来について悩んだり迷ったり、中には自分のやりたいことが見つからないと言う人もいるかも知れません。実は私も、進路を決めたのは4年生になってからでした。ステイタスとか収入とか自分の欲求ばかりを考えているうちは、自分にとって本当にやり仕事には巡り合えないような気がします。仕事とは、他者や社会から必要とされ、貢献できて初めて成り立つもの。一度自分を客観的に見つめ、自分らしく人の役に立てるのはどんな形なのかを考えると、自然と答えが見えてくるように思います。

学生時代は、勉強はもちろん、サークル活動やアルバイトなど興味を持ったことは全力で取り組んでください。たくさんの人と出会いや経験が、皆さんの可能性を広げてくれるはずです。



卒業研究に国家試験の勉強と苦楽をともにしたゼミの仲間は一生の宝物です。  
(一番左が学生時代の鈴木さん)



直に反応を感じとができる料理教室はとてもやりがいがあります。今は月に2回に開催。

## PROFILE

### 鈴木 あすなさん Suzuki Asuna

生活科学部管理栄養学科平成23年3月卒業  
料理研究家  
オフィシャルHP <http://www.asuna.me>  
オフィシャルブログ <http://ameblo.jp/pixy-asuna/>



大学時代は密度の濃い4年間でした。管理栄養学科は、毎日時間割がぎっしり詰まり、放課後も課題の山(笑)。でも私どうしても留学がしたくて、昼休みを利用して大学の英会話講座に1年間通い、念願のカナダ留学も実現しました。厳しい環境でも自分次第で目標は叶えられる。このことで自信やタフさが備わったように思います。タフさと言えば、ゼミもそう。研究結果の内容や論文の書き方など、先生の厳しい指導を受けながら、何度も何度も練り直し…でも、そこで培われた「決して妥協しない強さ」は今、「身体に良いものしか紹介しない」という仕事への搖るぎない姿勢につながっています。大学の先生方は、今でも仕事の報告や相談ができる生涯の恩師。そして、研究や国家試験の勉強と一緒に頑張った仲間も一生の財産です。損も得もなく相手を思い合える存在がいてくれることが、どれほど心強いか、社会人になつて改めてその有難さを感じています。

## 自分らしく生きる力を育んだ学生時代

# INFORMATION BOARD

## (財)大学基準協会より大学基準適合認定を受けました

本学は、平成25年度(2013年度)に、公益財団法人大学基準協会の認証評価を受け、平成26年(2014年)3月11日付けで同協会の大学基準に適合しているとの認定を受けました(認定期間:平成26年4月1日から平成33年3月31日まで)。これにより、本学は内部質保証(自主的に質保証のための改革・発展)ができる大学として認められています。中でも、本学が提言された「長所として特記すべき事項」は次の通りです。

- ・キャリア教育を積極的に推進し、学生の社会的・職業的自立育成の支援体制を整備・強化している。また、女性のライフステージに沿ったトータルな人生の中で就業を考える契機となる教育(トータルライフデザイン教育)を行っている。
- ・学生支援の方針として「学生支援のためのガイドライン」を策定し、学修、財政、メンタルヘルス、就職の4つの側面でさまざまな問題を抱えている学生に対して教職員が学生と信頼関係を構築しながら、組織的に学生支援を行える体制を整備している。

本学は、同時に受けた努力課題や改善勧告などの指摘事項を改善し、大学全体の更なる教育改革に注力すると同時に、上記の「長所として特記すべき事項」については本学の特色としてその向上に取り組んでいきます。



## イベントのお知らせ

### ●第53回桜大祭

今年のテーマは「Ohana」。Ohanaとはハワイの言葉で家族を表し、桜大祭に関わるすべての人が1つの家族のようにあたたかい雰囲気で楽しむことができ、笑顔の花があふれる大学祭にしたいという思いが込められています。ステージ企画や模擬店、ミスコンなど今年も盛りだくさんの内容となっています。

- 1.日 時 10月18日(土)・19日(日)  
※17日は在学生限定の「前夜祭」
- 2.場 所 星ヶ丘キャンパス
- 桜大祭HP <http://sugidaisai.web.fc2.com/>

### ●第10回「桜山ホームカミングデイ」のご案内

桜大祭と同時開催の卒業生向けイベントです。卒業生による講演は在学生も参加できますので、ぜひお越しください。

- 1.日 時 10月18日(土)10:00～13:45
- 2.場 所 星ヶ丘キャンパス
- 3.プログラム (1)卒業生による講演  
講師:望月 加世氏(家政学研修科修了)  
大森 菜月氏(現代マネジメント学部卒)  
(2)ティーパーティ  
(3)ミニコンサート
- 4.関連企画 歴史文化館見学・図書館公開など
- 5.問い合わせ 総務課 TEL:052-781-4317

## 学生表彰

### 【平成25年度特別活動奨励賞学生表彰】

3月12日、研究活動、文化・芸術活動、スポーツ活動、社会貢献活動およびその他の活動で顕著な功績を残した学生を各学部から1名ずつ選出し、特別活動奨励賞学生として称え、表彰式を行いました。



### 【平成26年度学業奨励賞学生表彰】

7月9日、2年次生から4年次生までの在学生で、前年度の定期試験において優秀な成績を修めた各学部学年上位8名の学生が選出され、各学部の代表者が森棟公夫学長から表彰状を受け取りました。



## 本学教員の新著紹介

『潮の騒ぐを聴け』  
渥美半島を舞台に、ふるさとが育む食材や風土、そして仲間たちとの交流を描いた痛快エッセイ集。話は縦横無尽に広がり、過去と現在を行き来し、ユーモアを交えて展開され、登場人物も個性があふれ、魅力的に描かれています。エッセイ集としては異例な本書の3分の1を占める155項目からなる注釈も、一つひとつが読み応えのある極短エッセイ(4ページにわたるものもある)となってます。中日新聞や朝日新聞、週刊ポスト、図書新聞などの書評欄に取り上げられるなど話題の一冊です。

小川 雅魚  
(表現文化学科教授)/著

2014年・風媒社  
304ページ  
1,620円(税込)



Event Diary		
<b>9</b>	September	
1日(月)	前期試験合否発表開始	
3日(水)	オープンカレッジ後期講座開始	
20日(土)	前期追・再試験(～9日まで) 修士学位記授与式	
22日(月)	前期追・再試験合否発表	
27日(土)	後期授業開始 大学院入学式 父母の集い 後期履修登録確認締切	
<b>10</b>	October	
17日(金)	第53回大学祭(～19日まで)	
18日(土)	楓山ホームカミングデイ	
<b>II</b>	November	
1日(土)	大学振興会社会見学	
8日(土)	秘書検定試験(学内実施)	
<b>I2</b>	December	
13日(土)	TOEIC IPテスト(学内実施)	
24日(水)	冬季休業(～1月4日まで)	
<b>I</b>	January	
5日(月)	後期授業再開	
26日(月)	後期試験(～31日まで)	
<b>2</b>	February	
13日(金)	後期試験合否発表開始	
16日(月)	後期追・再試験(～21日まで)	
中旬	エクステンションセンター協賛企画 「春季ヨーロッパ研修旅行」	
未定	学内企業説明会	

**FORTUNE エキケンの手相占い**

あなたのお悩みを易学研究会がズバッと解決？！

**相談者**  
国際コミュニケーション学部  
Sさん

手相は自分の利き手で診断してください。

**INFORMATION**

秋は大学祭の季節。今年も愛知工業大学、愛知大学、愛知学院大学、名古屋市立大学で占いブースを出店します。もちろん楓大祭にも出店するので、ぜひ遊びに来てください！

相談者募集中。希望者はkouhou@sugiyama-u.ac.jpまで。

(占い監修: 第26期部長 佐藤 菜月)



# MY BEST

ファッションデザインへの夢がつまつた  
「お気に入り」が私のパワーの源。

生活環境デザイン学科

滝澤 愛講師

専門分野は被服構成学、ファッションデザイン。趣味は秘湯巡り。青森県の酸ヶ湯温泉や恐山温泉、岩手県の藤七温泉がお気に入り。どれだけ遠くても運転が気にならないほどのドライブ好き。

初めて針と糸を持ったのは幼稚園の頃。母からもらった布を自由に縫って遊んでいる子どもでした。小学5年の時に、「自分で洋服を作りたい!」と思ってから、ファッションデザイナーになることが私の夢になりました。それからずっと変わることなく、その夢を叶えることだけを考えてきた私にとって「お気に入り」はすべて自分への刺激とパワーをくれる源。皆さんも、若いうちに、自分を刺激する「お気に入り」を作って、その刺激をエネルギーに変え、自分の道を突き進んでほしいですね。

## Best 1



### 森英恵さんの新聞記事

高校生の時、「自分も海外に出るぞ」というエネルギーをもらった世界のファッション業界で活躍するファッションデザイナー、森英恵さんの新聞記事。パリに留学中、森英恵さんご本人にお会いした時の感動は今でも忘れられません。

## Best 2



### ファッション通信

大学時代、むさぼるように観ていたテレビ番組。世界のファッションショーやファッションの“今”を教えてくれます。「パリコレを観に行きたい!」「パリでファッションの勉強をしたい!」「パリで、オートクチュール業界で働きたい!」と、パリへの思いを強くしてくれました。今もBS JAPANで放送されています。

## Best 3



### パリで過ごす時間のすべて

フランス語も全く分からないうま、大学を卒業して2日後に旅立ったパリ。世界につしかないオートクチュールの専門学校の門を叩きました。パリには5年半いましたが、私の求めていたものにそこで出来ました。写真はエマニュエル・ウンガロのオートクチュールのアトリエにて。「本物がそこにある」。そんなパリに必ず年に一度は訪れています。

## つぶやき投稿コーナー/ スキッター

### 【投稿先】

次号のテーマ:「今はまっているもの」  
kouhou@sugiyama-u.ac.jp  
広報課まで

### 今号のテーマ

### 「楣大あるある」

皆の服装をみれば流行はバッチリ。  
ファッション雑誌は必要なし。

Y・Nさん

女子大のわりに学食はガツツリ系が多く、ガツツリ系が人気!

M・Yさん

星が丘テラスのエレベーター&エスカレーターの位置を熟知している。

S・Iさん

世間で言われるほどお嬢様じゃない!

S・Wさん

## 編集後記

大学報「風」41号をお届けいたします。桐山女学園大学の「今」を在学生や保護者の皆さんに分かりやすくお伝えするため、写真を増やしました。学生生活や図書館など全学の在学生が利用する場所のリニューアルや就職活動など、在学生・保護者の方々にとって関心のある記事を増やすようにも心掛けましたがいかがでしょうか。今後「これも載せて欲しい」という要望がございましたら、是非とも広報課の方に教えて頂きたいです。今後も桐山女学園大学と「風」をよろしくお願ひいたします。(E・I)